



JOINT STAFF PRESS RELEASE

<http://www.mod.go.jp/js/>

28. 4. 22
統合幕僚監部

平成27年度の緊急発進実施状況について

1 全般

平成27年度の緊急発進回数は、前年度と比べて70回の減少となる、873回でした。

推定を含みますが、緊急発進回数の対象国・地域別の割合は、中国機約65%、ロシア機約33%、その他約2%でした。

2 方面隊等別の状況

平成27年度の方面隊等別の状況については、北部航空方面隊が205回、中部航空方面隊が50回、西部航空方面隊が87回、南西航空混成団が531回の緊急発進を実施しました。

前年度と比べて南西航空混成団の緊急発進回数が増加、その他の航空方面隊については同数もしくは減少しました。

3 平成27年度の特徴

中国機に対する緊急発進回数は571回であり、前年度と比べ107回増加し、国・地域毎の緊急発進回数の公表を開始した平成13年度以降最多となりました。平成27年度としては、対馬海峡を初めて通過し日本海を飛行する等の14件の事例について、特異な飛行として公表しました。

ロシア機に対する緊急発進回数は288回であり、前年度と比べて185回の減少でした。平成27年度としては、10件の事例について、領空侵犯又は特異な飛行として公表しました。

推定を含め、中国機の中では戦闘機、ロシア機の中では情報収集機に対して多く緊急発進を実施しました。

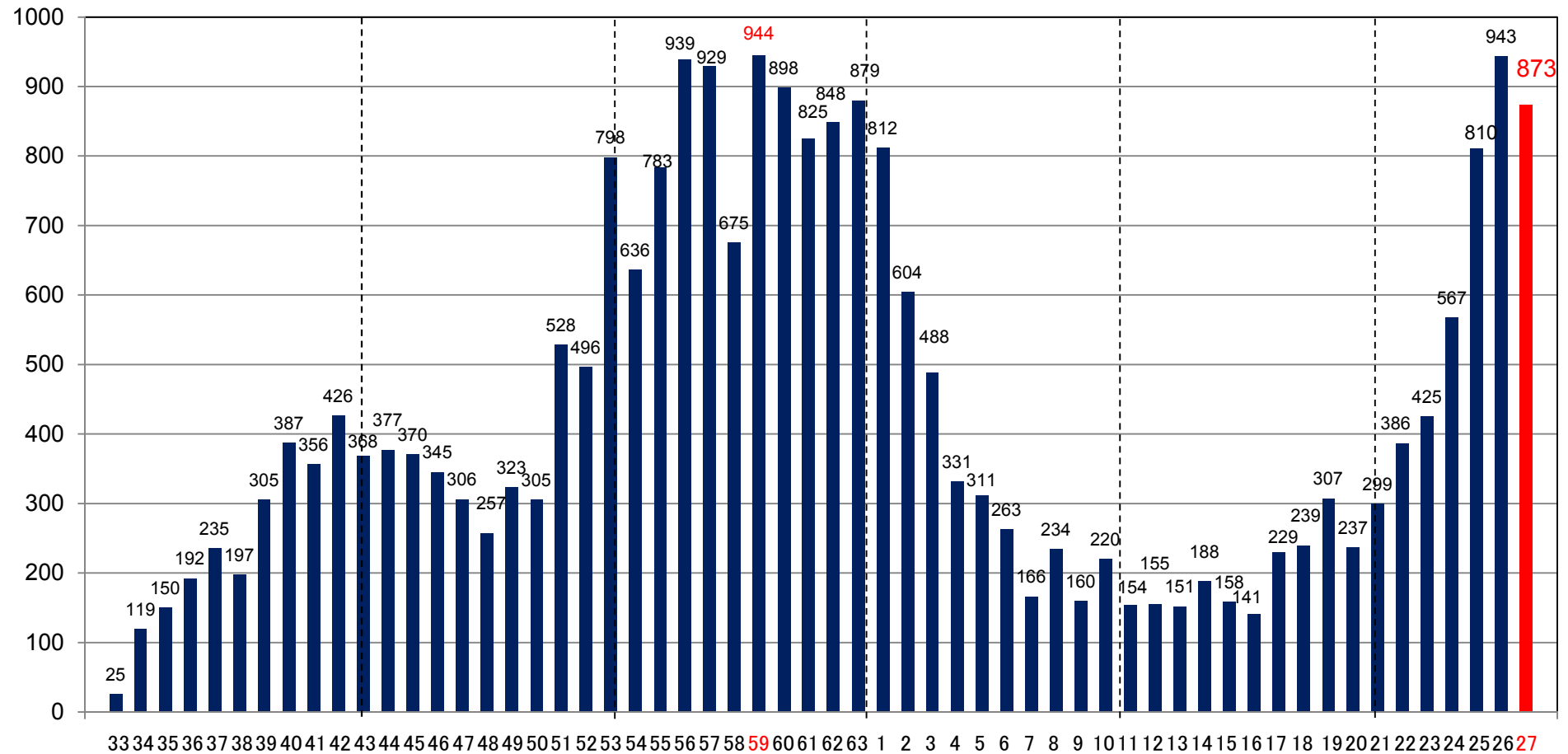
対象期間は、平成27年4月1日～平成28年3月31日です。

- 添付資料：
- 1 年度緊急発進回数の推移
 - 2 航空方面隊等別緊急発進回数の推移（過去5年間）
 - 3 国・地域別緊急発進回数（過去5年間）
 - 4 四半期毎の緊急発進回数の推移
 - 5 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例
 - 6 領空侵犯の公表事例
 - 7 27年度における公表事例一覧

年度緊急発進回数の推移

28.3.31現在

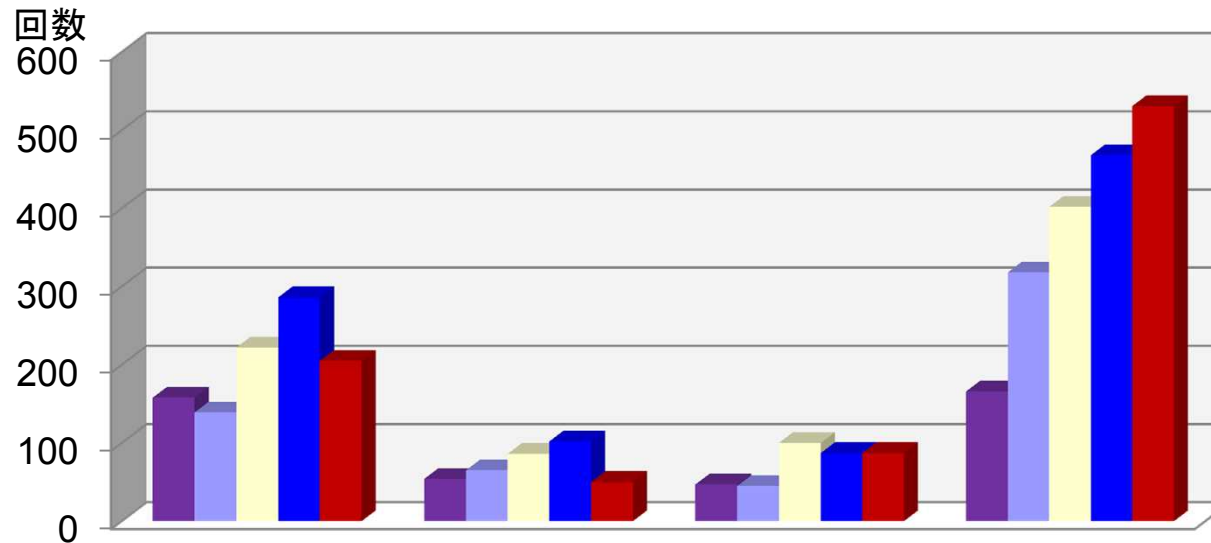
回数



年度

航空方面隊等別緊急発進回数推移(過去5年間)

28.3.31現在



	北空	中空	西空	南混	合計
23年度	158	54	47	166	425
24年度	139	65	45	318	567
25年度	222	86	100	402	810
26年度	286	102	87	468	943
27年度	205	50	87	531	873

国・地域別緊急発進回数(過去5年間)

28.3.31現在

国・地域 年度	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
23	247	156	5	0	17	425
24	248	306	1	0	12	567
25	359	415	1	9	26	810
26	473	464	1	0	5	943
27	288	571	2	0	12	873

※ 国・地域は、推定を含む。

四半期毎の緊急発進回数の推移(27年度)

28.3.31現在

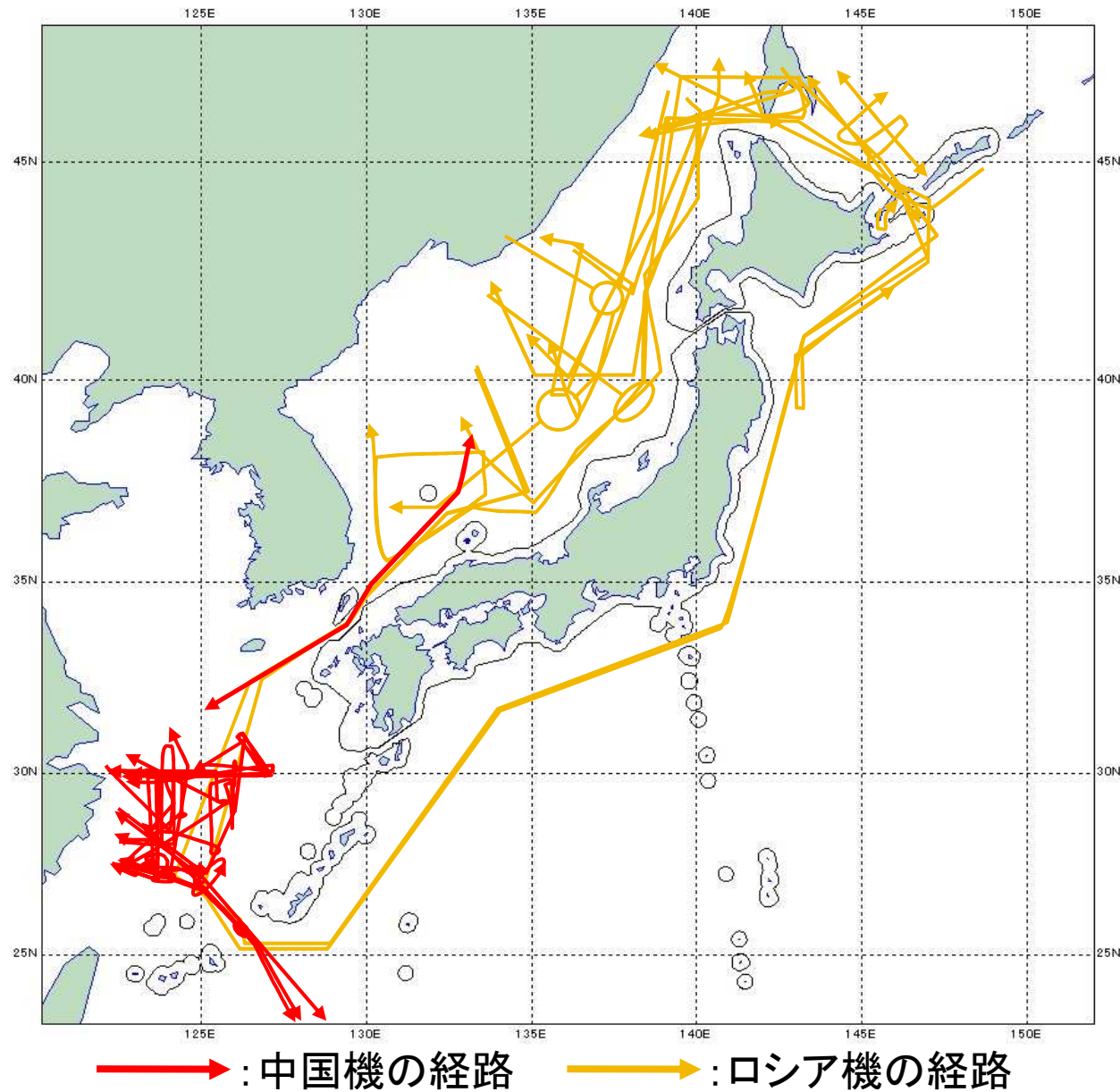
1 航空方面隊別

	北空	中空	西空	南混	合計
1／四半期	48	6	9	110	173
2／四半期	43	4	11	112	170
3／四半期	45	15	34	130	224
4／四半期	69	25	33	179	306
合計	205	50	87	531	873

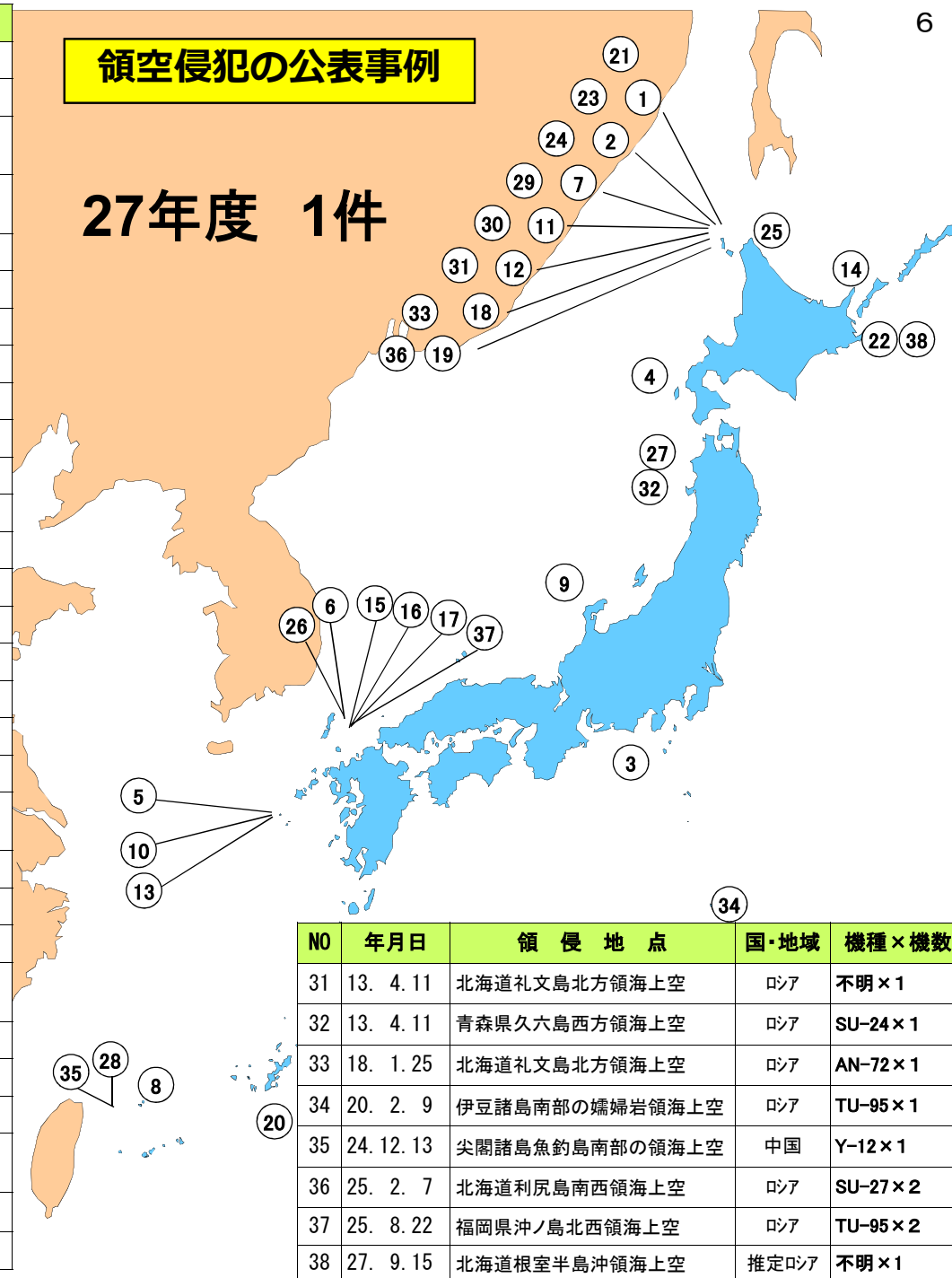
2 国・地域別

	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
1／四半期	57	114	0	0	2	173
2／四半期	51	117	0	0	2	170
3／四半期	75	142	1	0	6	224
4／四半期	105	198	1	0	2	306
合計	288	571	2	0	12	873

緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例



NO	年月日	領 侵 地 点	国・地域	機種×機数
1	42. 8. 19	北海道礼文島上空	ソ連	不明×1
2	49. 2. 7	北海道礼文島上空	ソ連	不明×1
3	50. 9. 24	伊豆諸島の式根島及び神津島間の領海上空	ソ連	TU-95×2
4	51. 9. 6	北海道茂津田岬の沖合上空～函館空港までの間(MIG-25事件)	ソ連	MIG-25×1
5	52. 9. 7	五島列島西方の白瀬島北西領海上空	ソ連	TU-95×2
6	53. 3. 17	対馬東方領海上空	ソ連	TU-95×1
7	53. 12. 5	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
8	54. 11. 15	尖閣諸島大正島南方領海上空	ソ連	TU-95×2
9	55. 6. 29	能登半島北方舩倉島北東領海上空	ソ連	IL-38×2
10	55. 8. 18	五島列島南東領海上空	ソ連	IL-62×1
11	56. 6. 6	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	IL-14×1
12	56. 7. 24	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
13	57. 4. 3	長崎県男女群島島島西方領海上空	ソ連	IL-62×1
14	58. 10. 15	北海道知床岬北東領海上空	ソ連	不明×2
15	58. 11. 15	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-16/95×各1
16	59. 11. 12	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-16×1
17	59. 11. 23	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-95/142×各1
18	61. 2. 6	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
19	62. 8. 27	北海道礼文島西方領海上空	ソ連	不明×1
20	62. 12. 9	沖縄本島上空及び徳之島・沖永良部島間の領海上空	ソ連	TU-16×1
21	1. 4. 21	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
22	3. 7. 6	北海道根室半島南方領海上空	ソ連	AN-30×1
23	3. 8. 15	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	TU-95×2
24	4. 4. 10	北海道礼文島上空及び稚内北西領海上空	ロシア	AN-12×1
25	4. 5. 7	北海道枝幸沖領海上空	ロシア	不明×1
26	4. 7. 28	長崎県対馬東方領海上空	ロシア	TU-154×1
27	5. 8. 31	青森県久六島西方領海上空	ロシア	IL-20×1
28	6. 3. 25	尖閣諸島魚釣島領海上空及び久場島領海上空	台湾	B-350×1
29	7. 3. 23	北海道礼文島領海上空	ロシア	MIG-31×1
30	13. 2. 14	北海道礼文島領海上空	ロシア	TU-22×2、不明×2



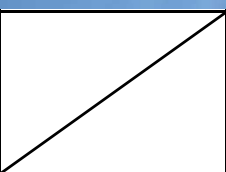
27年度における公表事例一覧(1四半期)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	27年4月2日(木)	ロシア SU-24型 1機	北海道沖から北陸沖の 日本海を飛行	
2	27年5月21日(木)	中国 H-6型 2機	東シナ海から太平洋を 往復飛行	

27年度における公表事例一覧(2四半期①)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	27年7月3日(金)	ロシア IL-20型 1機	北海道沖から岩手県沖の太平洋を往復飛行	
2	27年7月7日(火)	ロシア IL-20型 1機	北海道沖から能登半島沖の日本海を飛行	
3	27年7月8日(水)	ロシア IL-20型 1機	北海道沖から岩手県沖の太平洋を往復飛行	
4	27年7月29日(水)	中国 Y-8型 1機	東シナ海から太平洋を往復飛行	
5		中国 Y-9型 1機		
6		中国 H-6型 2機		

27年度における公表事例一覧(2四半期②)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
7	27年7月30日(木)	中国 Y-8型 1機	東シナ海から太平洋を 往復飛行	
8		中国 Y-9型 1機		
9		中国 H-6型 2機		
10	27年9月15日(火)	推定ロシア機	北海道根室半島沖上空 を領空侵犯	

27年度における公表事例一覧(三四半期①)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	27年10月27日(火)	ロシア TU-142型 2機	北海道沖から隠岐諸島沖の日本海を長距離飛行	
2	27年11月27日(金)	中国 H-6型 4機	東シナ海から太平洋を往復飛行	
3		中国 TU-154型 1機		
4		中国 Y-8型 1機		
5		中国 H-6型 4機	東シナ海を長距離飛行	
6		中国 Y-8型 1機		

27年度における公表事例一覧(三四半期②)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
7	27年12月21日(月)	ロシア TU-95型 2機	能登半島沖から沿海州に至る日本海、東シナ海、太平洋を飛行	
8		ロシア A-50型 1機	日本海を長距離飛行	

27年度における公表事例一覧(4四半期)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	28年1月26日(火)	ロシア TU-95型 2機	能登半島沖から沿海州に至る日本海、東シナ海、太平洋を飛行	
2	28年1月31日(日)	中国 Y-9型 1機	東シナ海から日本海を往復飛行	
3		中国 Y-8型 1機		
4	28年2月6日(土)	ロシア TU-142型 2機	日本海の我が国領空近傍を長時間飛行	